

# 鹿児島西ロータリークラブ活動報告書

2002年7月～2003年6月

## 目 次

1. クラブ組織表
2. 会長報告
3. 幹事報告
4. 会員現況
5. 会員移動状況
6. 例会プログラム
7. 行事・会議実施状況
8. 出席状況
9. 寄付金状況
10. 委員会報告

会長 水 流 洋

幹事 岩 切 豊

鹿児島西ロータリークラブ

(1) クラブ組織

鹿児島西ロータリークラブ理事・役員・委員会構成

2002/7~2003/6

(2003.6.30 現在)

(役員・理事) 会長 水流 洋  
 (役員・理事) 幹事 岩切 豊  
 (選出・理事) 職業奉仕委員長 藤川 毅  
 (選出・理事) 社会奉仕委員長 高山 義則  
 (選出・理事) 新世代委員長 樋渡 良一  
 (選出・理事) 国際奉仕委員長 玉利 賢介  
 (役員・理事) 会計 佐伯 壽郎

(役員・理事) 副会長 片平 可也  
 (選出・理事) 副幹事 染川 周郎  
 (理事) 直前会長 竹下 威  
 (役員選出・理事) 会場監督(SAA) 有村 仁志  
 副SAA 内村 二郎  
 副SAA 小園 啓一

委員会	委員長	副委員長	委員			
クラブ奉仕	片平 可也		鮫島 信一 天本 美信 桐明桂 一郎	池田 千明 町田 猛	庵木 英雄 竹下 洋	若松喜八郎 正 建二郎
会員増強	鮫島 信一	加藤 一徳	小山 幸義	岩田 泰一	竹下 威	
会員選考	若松喜八郎	中村 英幸	池口 恵観	前田樹一郎		
職業分類	竹下 洋	坂木 貞剛	高井 敏治	坂元 明雄	須田 正己	
出席	池田 千明	濱崎 一郎	野添 良隆	有馬 戦男		
親睦	天本 美信	西川 明寛	岩元 基 江口 清隆 池田勝一郎	森永 茂樹 山下 健 小田代憲一	松田 忠臣 福田 一郎 山本 広明	榎田 浩典 中嶋 健雄 志岐 峰雄
ロータリー情報	正 建二郎	中國 雅治	南 徹	森 俊英		
会報・雑誌	庵木 英雄	松田 健一	水淵 清治	玉川 哲生	海江田 卓	
プログラム	町田 猛	諏訪園 隆	岩男 秀彦	古木 圭介	川平建次郎	
広報	桐明桂 一郎	原 正親	江夏 洋	山元 正明		
職業奉仕	藤川 毅	徳留 忠敬	山田 晴彬	櫻美 義明		
ボランティア	上原 満	坂木 泰文	中村 英幸 諏訪園 隆 福元 紳一 濱崎 一郎	坂木 貞剛 加藤 一徳 川畑 宏二 原 正親	松田 健一 中國 雅治 西川 明寛 池田 耕治	藤安 秀一 徳留 忠敬 大迫 剛
社会奉仕	高山 義則	池田 耕治	中村 一雄	鉾之原大助		
新世代	樋渡 良一	角園 征治	深尾 兼好	佐藤 雅春		
ローターアクト	日高 好久	大迫 剛	田中 寛吉	田畑 勇		
インターアクト	大山 康成	藤安 秀一	福田 正臣	宮村 敏郎		
国際奉仕	玉利 賢介	川畑 宏二	三角桂次郎	濱田 悦郎		
ロータリー財団	長柄 英男	福元 紳一	太原 春雄	村田 和雄		
米山記念奨学会	染川 周郎		小園 正人	山下 皓三		
ロータリー賞推薦	片平 可也	藤川 毅	高山 義則	玉利 賢介	樋渡 良一	

第2730地区 ガバナー 海江田 卓

第2730地区 青少年交換委員会	委員長 古木 圭介	職業奉仕委員会	委員長 高山 義則
第2730地区 雑誌・インターネット委員会	委員 川畑 宏二	GSE委員会	委員 南 徹
第2730地区 年次寄付・財団情報委員会	委員 岩元 基	広報委員会	委員 天本 美信
第2730地区 クラブ奉仕委員会	委員 岩男 秀彦		
創立40周年記念事業準備	委員長 水流 洋	実行委員会	委員長 太原 春雄

## (2) 会長報告

会長 水 流 洋

### 「一年を振り返って」

昨年7月3日第1948回例会に始まったこの年度も今日6月25日の第1995回の例会をもって最後の例会を迎えることができました。

鹿児島島ロータリークラブにとって今年には創立40周年を迎え、また2730地区海江田ガバナーのホストクラブとして地区大会をはじめガバナーホストクラブとしての責務をどこおりなく果たすことが出来ましたことは、会員一同結束して事に当たった結果であり、クラブとしての誇りとなる良い機会であったと思います。

国際ロータリーのビチャイ・ラタクル会長の『慈愛の種を播きましょう』というテーマを基本に、我がクラブとしては和やかな暖かい歓待の雰囲気を作り、会を活性化させると共に充実したクラブ活動を推進するためにも前向きに取り組んできました。これも幹事をはじめ各委員会の委員長のご理解と全会員の皆様の積極的なご協力によるもので、お蔭様で今日まで概ね順調に推移してまいりました。

この一年を振り返って見るとき、そのいくつかを拾って見ますと、

- ① 内部充実のため例会は楽しく和やかな雰囲気を醸し出すように心がけ、SAA指導のもとまた聞くのが楽しみな卓話をとプログラム委員会が努力されました。
- ② 会員増強と退会防止は増強委員会が中心になって全会員で心がけており、同時に質の増強も考え会員の研鑽をはかり、特に新入会員の啓発のための学習会も296回を数えるなど情報委員会を中心に努力を重ねてまいりました。
- ③ 会員相互の親睦を図るため新しい企画として週報に会員の自己紹介欄を設け、会員の職種自己PRを掲載するなどの活動を実施してもらいました。

しかし今年の我がクラブにとっては2730地区大会のホストクラブであったことと、最大のイベントであった創立40周年記念式典が成功裏に終わったことであり、これは実行委員長をはじめとする会員のご協力の賜物であります。会には2730地区内外の多くのロータリアンのご参加を得ると共に、遠くアメリカ合衆国のサンタローザ・サンライズRCのスチーブ・エイメント会長ご夫妻をはじめ鶴岡RCの嶺岸会長以下多くの方々のご参加を得て開催することが出来ました。

一年間何かにつけご尽力いただいた岩切幹事をはじめ理事各委員会のリーダーの方々、そして事務局のお二人の方にとくに深い感謝の気持ちと敬意をささげます。

そして来月から始まる片平会長、染川幹事のご健闘ご活躍をお祈り申しあげ、会長の報告に変えさせていただきます。

### (3) 幹事報告（クラブ概況報告）

幹事 岩 切 豊

伝統ある鹿児島西ロータリークラブの創立40周年と海江田卓ガバナー年度という記念すべき年に水流洋会長の幹事を務めさせて頂きました。

会長の言われるクラブ運営方針に即して、会員諸兄と事務局の万全の協力体制の基、地区大会の運営を始め地区の行事への参加と協力、又、クラブ創立40周年記念行事、他、自然体でクラブ運営が出来ました事は、会長のお人柄と皆様方の資質の高さと責任感の強さに依る事と厚く御礼申し上げます。

物、心、共に会員の負担も多かった事と思いますが双方、共に献身的協力を頂く事が出来ました。

一方、反省すべき事も数多くあります、中でもクラブ例会出席率の低下、会員増強が出来なかった事、他、深くお詫びいたします。

御指導、御鞭撻と協力を賜りました、皆様と事務局の御苦勞に感謝し、クラブの更なる繁栄を祈念して、次頁よりのクラブ概況報告を申し上げます。

(4) 会員状況（平成15年6月30日現在）

会員総数	88名	平均年齢	61.5才		
正会員	88名	最高	84才	最低	38才
(名誉会員	4名)	80代	4名		
		70代	15名		
		60代	31名		
		50代	26名		
		40代	10名		
		30代	2名		

(5) 会員移動状況（入会者4名、退会者5名）

入会者氏名（君）	年齢	入会年月日	退会者氏名（君）	理由	退会年月日
志岐峰雄	51	H14. 7.10	山本広明	転勤	H14. 8. 1
小林勉	58	H14. 8.21	中嶋健	一身上	H14.12.31
玉利清美	51	H14.12.18	宮村敏郎	転勤	H15. 2.28
阿部哲郎	52	H15. 5.28	佐藤雅春	転勤	H15. 3.19
			上原満	一身上	H15. 6.30

(6) 行事・会議実施状況

月	日	内	容
2002/07			
	1日 月曜日	第285回 学習会	RIテーマ
	3日 水曜日	第1948回例会	クラブ協議会（活動方針及び計画発表）
	4日 木曜日	第2回 市内RC会長・幹事会	サンロイヤルホテル
	7日 日曜日	RAC会長・幹事会	国分市総合福祉センター
	8日 月曜日	GSE打ち合わせ会議	美華園
	10日 水曜日	第1949回例会「職場こそ最高の『人生道場』率先してやろう」	会員 濱崎 一郎 君
	11日 木曜日	第55回プロバスクラブ例会	
	17日 水曜日	第1950回例会 インフォーマル・ディスカッション・ミーティング	(RIテーマについて) 山形屋
	24日 水曜日	第1951回例会「人生近道は遠回り」ーアジア・アフリカ留学生との31年ー	ほのほの地球家族 代表 東 文子 様
	25日 木曜日	インターアクト国際交流（韓国）タイセイアネックス	
	30日 火曜日	インターアクト年次大会	指宿 （～31日）
	31日 水曜日	第1952回例会	クラブ協議会（予算・決算）
2002/08			
	5日 月曜日	第286回 学習会	会員増強・拡大月間
	7日 水曜日	第1953回「ほれてこそ男の人生」	会員 角園 征治 君
	14日 水曜日	定款に基づき休会	
	21日 水曜日	第1954回例会	クラブフォーラム（会員増強委員会） 親睦委員会
	23日 金曜日	第56回プロバスクラブ例会	(RC・RAC合同懇親会) RC・RAC・プロバスクラブ合同懇親会 山形屋
	28日 水曜日	第1955回例会「鹿児島・東京線の現状と今後の見通しについて」	スカイマークエアラインズ（株） 鹿児島営業支店長 青山 修一様
2002/09			
	2日 月曜日	第287回 学習会	新世代のための月間
	4日 水曜日	第1956回例会	クラブフォーラム（新世代委員会）
	5日 木曜日	第3回市内会長・幹事会	
	7日 土曜日	新世代委員長会議	サンピアあいら
	11日 水曜日	第1957回例会	観月会
	12日 木曜日	第57回プロバスクラブ例会	
	14日 土曜日	第1回水流杯親睦ゴルフコンペ	(鹿児島)
	15日 日曜日	米山奨学委員長セミナー	メインホテルナカムラ

月	日	内 容
	18日 水曜日	第1958回例会「インターネットによる広報活動」会員 川畑 宏二 君
	22日 日曜日	RAC例会・バザー いづろドーム
	25日 水曜日	第1959回例会「南米アンデスの保健医療問題について」 ホルヘ・ルイス・セルヴァンテス・ゴンザレス様
2002/10		
	2日 水曜日	第1960回例会 ガバナー補佐訪問 ガバナー補佐 國料 覺 様
	7日 月曜日	第288回 学習会 職業奉仕月間 ボランティア
	9日 水曜日	第1961回例会 クラブフォーラム（職業奉仕委員会）
	10日 木曜日	第58回プロバスクラブ例会
	13日 日曜日	クラブ奉仕委員長会議 ホテルニューカゴシマ ロータリー財団セミナー メインホテルナカムラ
	16日 水曜日	第1962回例会 職場訪問 藤安醸造
	17日 木曜日	GSE打ち合わせ 山形屋
	23日 水曜日	第1963回例会 会員卓話 内村 二郎君「スペシャルオリンピックス」
	30日 水曜日	第1964回例会 会員卓話 佐藤 雅春君「三冠王 落合博満氏との出会い」
2002/11		
	6日 水曜日	第1965回例会 クラブ協議会 ガバナー補佐訪問
	11日 月曜日	第289回 学習会 ロータリー財団月間
	13日 水曜日	第1966回例会 クラブ協議会（地区大会を控えて）
	14日 木曜日	第59回プロバスクラブ例会
	16日 土曜日	地区大会ホスト 西RC（～17日）
	20日 水曜日	第1967回例会 海江田ガバナー公式訪問
	27日 水曜日	第1968回例会 クラブ協議会（地区大会報告）
2002/12		
	2日 月曜日	第290回 学習会 上半期を振り返って
	4日 水曜日	第1969回例会 クラブフォーラム（ロータリー財団・米山記念奨学会委員会）
	8日 日曜日	第2回水流杯親睦ゴルフコンペ（高牧）
	11日 水曜日	第1970回例会「サンタローザへの道」 —長澤鼎が残したもの— 会員 古木 圭介 君
	12日 木曜日	第60回プロバスクラブ例会
	18日 水曜日	第1971回例会 クリスマス家族会 サンロイヤルホテル
	25日 水曜日	第1972回例会 年次総会
2003/01		
	6日 月曜日	第291回 学習会 ロータリー理解推進月間
	9日 木曜日	第61回プロバスクラブ例会
		第1973回例会 市内RC新春合同例会 サンロイヤルホテル
	15日 水曜日	第1974回例会 クラブ協議会（上期報告・下期計画発表）

月	日	内	容
	22日 水曜日	第1975回例会	会員卓話 玉利 賢介 君
	29日 水曜日	第1976回例会	「兄弟クラブ鶴岡R・Cとの交流」会員 玉川 哲生 君
2003/02	2日 日曜日	インターシティ・ミーティング	青少年会館他
	3日 月曜日	第292回 学習会	世界理解月間・国際奉仕
	5日 水曜日	第1977回例会	クラブフォーラム (国際奉仕委員会)
	12日 水曜日	第1978回例会	「聴覚障害者の心と体のパートナー『聴導犬』」 エンゼル聴導犬協会 石原みち子様
	13日 木曜日	第62回プロバスクラブ例会	第5回市内RC会長・幹事会
	15日 土曜日	新世代の為のロータリー会議	サンエール鹿児島
	19日 水曜日	第1979回例会	クラブ協議会 (I・M報告)
	26日 水曜日	第1980回例会	「ホームコーヒーの愉しみ」 琥珀亭店主 濱田 亮一 様 新入会員オリエンテーション 鶴家
2003/03	3日 月曜日	第293回 学習会	社会奉仕
	5日 水曜日	第1981回例会	クラブ協議会 (40周年記念行事を控えて)
	12日 水曜日	第1982回例会	クラブフォーラム (社会奉仕委員会)
	13日 木曜日	第63回プロバスクラブ例会	
	19日 水曜日	第1983回例会	サンライズRC歓迎例会 サンタローザウエルカムパーティ 山形屋
	22日 土曜日	西RC創立40周年記念式典	サンロイヤルホテル
	26日 水曜日	定款により休会	
2003/04	2日 水曜日	第1984回例会	クラブ協議会「ペットに出席して」 会員 片平 可也 君
	3日 木曜日	市内RC会長・幹事会	サンロイヤルホテル
	6日 日曜日	第3回水流杯親睦ゴルフコンペ (喜入) (3RC合同)	
	7日 月曜日	第294回 学習会	ロータリー雑誌月間
	9日 水曜日	第1985回例会	城西RC, サザンウィンドRCとの合同例会 東急イン
	10日 木曜日	第64回プロバスクラブ例会	
	12日 土曜日	ローターアクト年次大会	鹿児島市ボランティアセンター
	16日 水曜日	第1986回例会	クラブフォーラム (会報・雑誌委員会) ゆうかり学園訪問
	19日 土曜日	ライラ	県青年研修センター
	23日 水曜日	第1987回例会	「縄文の森」鹿児島県文化振興財団 青崎 和憲 様 次期市内RC会長・幹事会 サンロイヤルホテル



月	日	内	容
2003/05			
	7日 水曜日	第1988回例会「高校改革の方向性」 鶴丸高等学校校長 石踊 政昭 様	
	8日 木曜日	第53回プロバスクラブ例会	
	10日 土曜日	西RC次期委員長会議 鶴家	
	11日 日曜日	地区ロータリー情報委員会講演会 溝辺	
	12日 月曜日	第295回 学習会 出席と親睦	
	14日 水曜日	第1989回例会 クラブフォーラム (出席・親睦委員会)	
	17日 土曜日	ローターアクト第32回幹部研修会 県青少年研修センター	
	21日 水曜日	第1990回例会 クラブ協議会 (次期委員会)	
	25日 日曜日	地区協議会 都城	
	28日 水曜日	第1991回例会 クラブ協議会 (地区協議会報告)	
2003/06			
	2日 月曜日	第296回 学習会 一年間を振り返って	
	4日 水曜日	第1992回例会「渚の生物たち—その生態と生活史戦略—」 鹿児島大学多島圏研究センター 文部教官助教授 河合 溪 様	
	5日 木曜日	市内RC会長・幹事会	
	8日 日曜日	第4回水流杯親睦ゴルフコンペ (高牧)	
	10日 火曜日	インターアクト連絡協議会 グランベルズ鹿児島	
	11日 水曜日	第1993回例会 クラブ協議会 (本年度委員会話し合い)	
	12日 木曜日	第66回プロバスクラブ例会	
	18日 水曜日	第1994回例会 クラブ協議会 (18時30分～山形屋) 現代社会フォーラム (西RC社会奉仕委員会主催) (山形屋)	
	25日 水曜日	第1995回例会 クラブ協議会 (活動報告)	

(7) 出席状況

年	月	ホームクラブ出席率 (%)	訂正出席率 (%)
平成14年	7月	66.04	87.74
	8月	63.39	90.16
	9月	61.36	86.43
	10月	60.48	88.10
	11月	65.18	94.94
	12月	65.38	85.50
平成15年	1月	63.09	91.96
	2月	63.89	89.51
	3月	66.11	86.61
	4月	59.81	85.13
	5月	59.62	85.49
	6月	61.25	84.38
平	均	62.97	88.00

(8) 寄附金状況 (本年度寄附者)

☆ ベネファクター

海江田 卓                      水流 洋                      岩切 豊  
長柄 英男

☆ 米山功勞者

染川 周郎

## S A A 報 告

S A A : 有村 仁志

副S A A : 内村 二郎

副S A A : 小園 啓一

### 実 績

例会、地区催事、記念行事において、親睦委員の方々と共に、司会・進行・会場案内等を行った。

### 反 省

前年度を引き継ぐことに精一杯で、新機軸を打ち出すことはできなかった。  
次年度もしくは、再びSAAを拝命した折りに、課題としたい。

## ク ラ ブ 奉 仕 委 員 会 報 告

委員長：片平 可也      副委員長：岩田 泰一

委 員：鮫島 信一、池田 千明、庵木 英雄、若松喜八郎  
天本 義信、町田 猛、竹下 洋、正 建二郎  
桐明桂一郎

### 実 績

本期は、地区大会と40周年記念事業のための委員会が数多く開催されたため、クラブの活性化に大変貢献した年度であった。

クラブ奉仕委員会の委員も夫々に努力されて2大イベントを中心に事業がスムーズに運営されたと思う。

### 反 省

クラブ奉仕委員会としては、上期と下期の2回だけ開催したが、クラブ奉仕の各委員長会議をもっと数多く開催する様に努力すべきだったと反省している。上記2大イベント以後特にホームクラブ出席者が減少し責任を感じている。

## 会員増強委員会報告

委員長：鮫島 信一      副委員長：加藤 一徳  
委員：小山 幸義, 岩田 泰一, 竹下 威

### 実績

2002年7月1日在籍会員数89名でスタートした。その後退会者4名、入会者4名で、6月25日現在在籍会員数89名となり、実質会員数の増減はなかった。以下に退会、入会者の氏名を記載します。

8月 1日 山本広明 退会  
12月31日 中嶋 健 退会  
2月28日 宮村敏郎 退会  
3月19日 佐藤雅春 退会  
7月10日 志岐峰雄 入会  
8月21日 小林 勉 入会  
12月18日 玉利清美 入会  
5月28日 阿部哲郎 入会

### 会員増強委員会開催

会員増強委員と、会員選考委員会委員長及び副委員長、職業分類委員会委員長及び副委員長との合同委員会を5月29日（木曜日）鶴家で開催し、1年間の反省と委員会のあり方、例会のあり方など広範に渡り忌憚のない意見交換会を実施した。

### 反省

例会場の出席表の隣に未充填職業を掲載し、入会候補者の推薦をお願いしたが効果はなかった。

11月に地区大会、3月には創立40周年記念行事が催され、盛会成功裏に終了できた。このようなビッグイベントを契機に入会希望者の増えることを期待したが、7月から久保眞介氏の入会が内定している。

数の増も大事だが、会の運営を魅力ある内容にするよう心がけ、融和団結による強が更に大事と反省した。

## 会員選考委員会報告

委員長：若松喜八郎      副委員長：中村 英幸

委員：池口 恵観, 前田樹一郎

### 実績

今期89名でスタートした。5名の入会希望者を選考した。そのうち4名の入会者があり、1名は来期早々の入会予定となった。

### 反省

会員選考がいろいろな意味で、クラブの活性化につながることは確かだが、目標達成の為、所定の手続きを省いたり、リストアップした方に入会可能という印象を与えてしまったのに、諸事情で入会できなくなった。というような選考のあとにいろいろな弊害を残すことになることを経験した。諸手続きがすっきり終る迄は、十分な注意が必要だと思う。しかしながらクラブ運営上も増強は必要なことだから問題が起こらないよう細心の注意を払い良き会員が増えるように努力したい。

## 職業分類委員会報告

委員長：竹下 洋      副委員長：坂木 貞剛

委員：高井 敏治, 坂元 明雄, 須田 正己

### 実績

1. 今年度は5名退会で4名入会し、内3名は新しい職業の会員であった。
2. 会員増強、会員選考の各委員会と会員増強等に関して意見交換の会議を開催した。

### 反省

1. 退会者の後任の人が入会せず、その職業を埋めることが出来なかった。

## 出席委員会報告

委員長：池田 千明      副委員長：濱崎 一郎  
委員：野添 良隆, 有馬 戦男

### 実績

1. 出席率に対する会員の理解と認識を深める為、毎例会日に出席率を発表し、ホームクラブ出席優先を声掛け合って、出席向上を図っています。
2. 出席表を掲示し、欠席の多い会員にはメイクアップの実施を文章にて奨励しています。
3. 学習会で新しい会員の方へ、ロータリーに於いて例会への出席が最低限の義務であり、又権利である。

都合のつかない場合はメイクアップの方法があるという事を周知しました。

## 親睦委員会報告

委員長：天本 美信      副委員長：西川 明寛  
委員：岩元 基, 森永 茂樹, 松田 忠臣, 榎田 浩典  
江口 清隆, 山下 健, 福田 一郎, 池田勝一郎  
小田代憲一, 山本 広明, 志岐 峰雄

### 実績

1. 毎週の例会場での案内、地区協議会、創立40周年記念事業等において親睦委員としての役目に委員全員が取り組み、結果、クラブ全体としても諸行事への参画、協力を得ることができ、成功裡に終えることができた。
2. 本年度の計画1～4も計画どおりすすめられた。

## ロータリー情報委員会報告

委員長：正 建二郎      副委員長：中園 雅治  
委員：南 徹, 森 俊英

### 実績

1. 月例学習会を実施しました。
1. 「新入会員との懇談会」を実施しました。

### 反省

1. 学習会へ新入会員並びに3年未満の方に出来る限りの参加を求めましたがあまり出会をいただけなかった。来期は呼掛方法に工夫して下さい。

## 会報・雑誌委員会報告

委員長：庵木 英雄      副委員長：松田 健一  
委員：水淵 清治, 玉川 哲生, 海江田 卓

### 実績

1. 毎週週報欠番なく無事終了。
2. 会員自己紹介欄に64名掲載し、会員の職業奉仕について理解を深めた。
3. インターネットについてホームページを立ち上げる事ができた。(Eメールアドレス  
会員31名登録)

ホームページアドレス = Kagoshima - W - rc.jp

### 反省

1. 「ロータリーの友」の読書奨励について、委員会として特別の対策がとれなかった。

## プログラム委員会報告

委員長：町田 猛 副委員長：諏訪園 隆  
委員：岩男 秀彦, 古木 圭介, 川平建次郎

### 実績

- 平成14年7月10日から平成15年6月4日までに  
会員卓話者 8名（うち新入会員4名）  
外部卓話者 8名（うち女性2名）  
合計 16名
- 卓話者氏名・卓話タイトルは、この報告書5～8ページの「行事・会議実施状況」を参照下さい。

### 反省

- 地区協議会・地区大会・40周年記念など大きな行事が重なり、卓話回数が例年より少なくなった。
- 会員卓話者と外部卓話者のバランス、新入会員と先輩会員のバランスは、当初の計画通りにいけたと思います。
- 卓話時間が短くなったケースがいくつかあったのは残念でした。

## 広報委員会報告

委員長：桐明桂一郎 副委員長：原 正親  
委員：江夏 洋, 山元 正明

### 実績

ロータリーの理念や活動内容を広く理解して頂くために報道機関との関係強化を図りつつ、情報発信に努めた。

具体的には①当クラブ恒例の報道責任者との懇談会を開催。県内15社中主要8社から参加があり、有意義な意見交換ができた②前期からスタートしたクラブ週報の県庁記者クラブへの配布を、今期も継続、定着させた③昨秋の第2730地区大会、今年3月の当クラブ創立40周年大会など大きな行事については鋭意、マスコミへの情報提供に努め、一定の成果を得た。

### 反省

報道機関との関係強化については、一回きりの懇談会だけではなく、異動期などのチャンスをとらえ、定期的に卓話者として当クラブに招くなどの方策が必要だ。また、資料配付も週報だけでなく、「ロータリーの友」も配れるといい。予算との関係もあるが、ご検討を。



## 職業奉仕委員会報告

委員長：藤川 毅 副委員長：徳留 忠敬  
委員：山田 晴彬, 櫻美 義明

### 実績

1. 例会場前面に「職業宣言」を掲示した。
2. 四つのテストの唱和を月の最終例会で実施した。
3. 10月16日にメンバーの藤安会員の事業所、藤安醸造(株)を職場訪問した。また同事業所から推薦のあった優良従業員の表彰を実施した。
4. 10月7日の学習会において、職業奉仕とボランティアをテーマにメンバーでディスカッションを行った。
5. 10月9日の例会において職業奉仕をテーマにクラブフォーラムを開催した。また、同例会では会員各位に「職業奉仕についてのあなたの知識テスト」の用紙を配り、職業奉仕の重要性の啓発に努めた。
6. ロータリー賞選考に協力した。

### 反省

例年開催の活動は無事に終了することが出来たが、新たな試み、次なる一步を踏み出すにはいたらなかった。

学習会以外で職業奉仕の重要性について考える場を作ることが出来ず、反省している。

## ボランティア委員会報告

委員長：上原 満 副委員長：板木 泰文  
委員：中村 英幸, 坂木 貞剛, 松田 健一, 藤安 秀一  
諏訪園 隆, 加藤 一徳, 中園 雅治, 徳留 忠敬  
福元 紳一, 川畑 宏二, 西川 明寛, 大迫 剛  
濱崎 一郎, 原 正親, 池田 耕治

### 実績

1. 学習会などで啓発を行いました。
2. 職業選択フォーラムがインターアクト委員会を中心に平成14年12月7日に鹿児島高校で開催され微力ながら協力いたしました。
3. 社会奉仕委員会と合同でゆうかり学園を訪問し、ロータリー創立40周年を記念してユーカリ、ケヤキの木を植樹しました。園生とはピアノ演奏などで交流を図りました。

### 反省

計画通り、年間通じて十分な活動が出来ませんでした。

## 社会奉仕委員会報告

委員長：高山 義則      副委員長：池田 耕治  
委員：中村 一雄， 鉾之原大助

### 実績

1. 8月（鹿児島）地区社会奉仕委員長会議に出席
2. ロータアクト，プロバスクラブ例会につとめて出席
3. ロータリー賞選考に協力
4. ユーカリ学園訪問，音楽会（ピアノ，有馬 ）開催  
見学，40周年植樹（ユーカリ1本，ケヤキ1本）
5. 40周年現代社会フォーラム「日本の少子化と将来を考える」15年6月18日山形屋  
例会場を開催

### 反省

活動不充分，継続的努力が必要

## 新世代委員会報告

委員長：樋渡 良一      副委員長：角園 征治  
委員：深尾 兼好， 佐藤 雅春

### 実績

1. 「新世代のための月間」をテーマの学習会（9月2日）及びクラブフォーラム（9月4日）にて新世代の奉仕活動について議論した。
2. 地区鹿児島ブロック新世代委員長会議に出席（9月7日）
3. 職業選択フォーラム協力
4. 市内分区主催「ライラ」（4月19.20日）協力

## ローターアクト委員会報告

委員長：日高 好久      副委員長：大迫 剛  
委員：田中 寛吉, 田畑 勇

### 実績

地区大会, 地区協議会への100%出席, また, バレー・キャンプ等の地区レベルのイベントへの出席, またブロックイベントのアクトデー(西駅前清掃)への参加, 主催もした冬のキャンプ登山はOB・OGも参加の高千穂登山, また, ライラにも積極的に参加した。

例会も定期的であり, まじめに討議している。

### 反省

なんと言っても, 会員拡大でしょう。会員数7~8名で実質4~5名では, イベント等に支障をきたしている。

## インターアクト委員会報告

委員長：大山 康成      副委員長：藤安 秀一  
委員：福田 正臣, 宮村 敏郎

### 実績

7/25 韓国IA約90名の学生と鹿高生を含んだ市内高校生とともに交流会開催。

7/30~31 IA年次大会鹿高生とともに参加, 指宿で宮崎, 鹿児島 of IA生交流。

11/16 地区大会, 鹿高IA生参加。

12/7 第12回職業選択フォーラム実施, 約120名参加 場所 鹿高(鹿児島高校, 鶴丸高校, 鹿児島商業, 純心, 情報5校参加)

11名のパネラー業種別分科会方式, 感想文作製

### 反省

RC委員会内で年間行動, 特に職業選択フォーラムについて話し合いの場がもてなかった。

鶴丸高校へのアプローチが足りなかった。

## 国際奉仕委員会報告

委員長：玉利 賢介      副委員長：川畑 宏二

委員：三角桂次郎, 濱田 悦郎

### 報 告

GSEの打ち合わせもすべて終り、11月15日～11月23日の期間鹿児島に滞在しました。私のファミリーになったのはマイケル君27歳クレジット関係の仕事をしています；研修も鹿児島銀行、国内信販、鹿児島テレビ、など研修にいきました。研修の合間に、甲南中学校にある長沢鼎のブドウの木や英語の授業など又観光は鹿児島市国際交流課のワニータさんなど、一緒に城山、仙巖園、特攻基地、焼酎工場、砂蒸等、鹿児島の歴史と文化の研修をして私も楽しい1週間を過ごしました。

3月22日創立40周年記念式典に向けての準備、私は歓迎委員会でサンライズロータリークラブの担当で、ステーブ・アmendご夫妻、ロバート・スコットご夫妻がお祝いにも出席されました、ホストファミリーには水流会長と古木会員をお願いいたしました。サンタローザ友好協会の皆さんの協力のもと、40周年記念行事も大成功終り楽しい思い出を秘めてお帰りになりました。

4月に入りサンタローザ友好協会より交換留学生の連絡がありました。今年は16名の学生と引率の先生が2名で18名受け入れました。中園会員に7月19日～8月1日ホスト役をお願いいたしました。来期は川畑会員が委員長です。委員の皆様のご協力をお願いいたします。

## ロータリー財団委員会報告

委員長：長柄 英男      副委員長：福元 紳一  
委員：太原 春雄, 村田 和雄

### 実績

1. 財団寄付の状況をクラブ認証要約により検討を行った。その結果ほとんどすべての会員がすでにポールハリスフェローであり、マルチプルフェロー、ベネファクターの推進について学習会などで討議した。その結果自発的な応募者を得ることができた。
2. ポリオ撲滅キャンペーンについてガバナー補佐の例会訪問などがあった。推進の方法等について学習会、例会で検討を行い、理事会を経て早期の募金を行い目標を達成した。
3. 国際親善奨学生に応募があり検討を行った後地区委員会へ送付した。

### 反省

1. 財団寄付は数値目標の設定が困難ななか、理解を深めマルチプルフェローを獲得できた。今後の募金にはマルチプルフェロー、ベネファクターへのさらなる理解と協力が必要であると感じられた。
2. ポリオ撲滅キャンペーンでは、理事役員の指導力と当クラブの潜在的な力を示す結果となった。
3. 国際親善奨学生には良好な結果が得られるように期待している。

## 米山記念奨学会委員会報告

委員長：染川 周郎      副委員長：  
委員：小園 正人, 山下 皓三

### 実績

1. 平成15年3月まで奨学生胡静さんの世話クラブを担当した。
2. 平成15年4月以降、奨学生クスナル・ジャキン君の世話クラブを担当している。
3. 一人当たり年額3,000円の普通寄付を実施した。
4. 米山功労者1名の協力を得た。

### 反省

準米山功労者への参加を呼びかけ、理解をいただいたが実現には至らなかった。